

研究室 からの メッセージ 181

Data (2021年7月現在)

所在地 〒675-0195 兵庫県加古川市平岡町新
在家2301

スタッフ 三徳和子 (教授), 長弘千恵 (教授), 石
井久仁子 (講師), 荒金英里子 (講師)

URL www.hyogo-dai.ac.jp

左から, 石井, 長弘, 三徳, 荒金



兵庫大学大学院看護学研究科看護学専攻

History and Now

どのような機関なのでしょう？

兵庫大学は1995（平成7）年に創設され、経済情報学部を設置しました。2006（平成18）年には健康科学部看護学科を設置し、2017（平成29）年に看護学部看護学科を開設しました。その後、看護の9年の一貫教育として、2020（令和2）年に大学院看護学研究科博士前期・後期課程を開設しました。

Education

どのような教育をしていますか？

本学は仏教主義に基づき「和」を育むことを建学の基本理念とし、感謝（生かされる心）、寛容（信じあう心）、互譲（たすけあう心）を基本に教育を行っています。教育の特徴としては、超高齢社会とともに訪れる多死社会において、より一層複雑化・多様化する住民ニーズに対し、住民のQOLならびにQODD（Quality of Dying and Death）の向上に資する人材育成を目指しています。博士前期課程では、「臨床死生学」「エンドオブライフケア特論」およびエンドオブライフケア看護学領域を含めた4領域の「特論」と「演習」を、後期課程では、エンドオブライフケア看護学領域を含む3領域を設定しています。学部教育では、新カリキュラムに「エンドオブライフケア」（選択制）を設置し、保健師教育科目の「公衆衛生看護学概論」「公衆衛生看護学特論」「公衆衛生看護学活動論Ⅰ・Ⅱ」「公衆衛生看護管理論」「公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ」を設定しています。保健師コース選択は定員30人で、3年の前期に行っています。

Research

どのような研究をしていますか？

教員は保健師活動の現場経験を活かし、それぞれのテーマに取り組んでいます。テーマは、高齢者領域、母子保健領域、精神保健領域、健康づくり領域などさまざまです。具体的には、エンドオブライフ期の意思決定に関する研究、高齢者の社会的役割と健康状態に関する研究、在宅精神障害者・ひきこもり者の支援に関する研究、ソーシャルキャピタルに関する研究、子どもの虐待予防に関する研究、保健師活動評価に関する研究、地域包括システム・多職種連携における研究などに取り組んでいます。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

兵庫大学は日本経済新聞社が実施した「大学の地域貢献度調査」（2019（令和元）年）で、全国755大学のうち73位、兵庫県内では2位と、地域の住民や企業、自治体などとの協力関係を深めています。本調査は、大学の組織、学生・住民、企業・行政など、多様な指標から評価されたものです。

本学では学生の実践的な学びを充実するために行政機関6団体、産業界7団体、スポーツ関係2団体、医療福祉関係機関6団体、各種団体3団体、障害学習機関2団体と連携協定締結し、充実した学習環境整備および連携強化することで、実践的な学びの充実を図っています。具体的には、子育て支援活動、キャンパスカフェ「なごみ」活動など、幅広い活動に参加し、年1回の報告会で発表します。

また、日本地域共生ヘルスケア学会において、本学教員、大学院生、地域現場の専門家により、大学を拠点に看護の実践を科学するための情報交換や研究を進めています。

ひとこと

保健師は感染症防疫、精神障害者支援、介護予防、児童虐待への対応など、社会が醸し出す新たな課題に大きな期待がかけられています。そうした課題に興味・関心を示し、「保健師になりたい」という強い思いを持った学生を全力でバックアップします。

一同

あなたの
研究室を
紹介して
ください！

保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室（保健師教育に関わる講座・分野・領域）を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。

応募方法 ●電話、FAX、E-mail のいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ●医学書院「保健師ジャーナル」編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 メール hokenshi@gigaku-shoin.co.jp